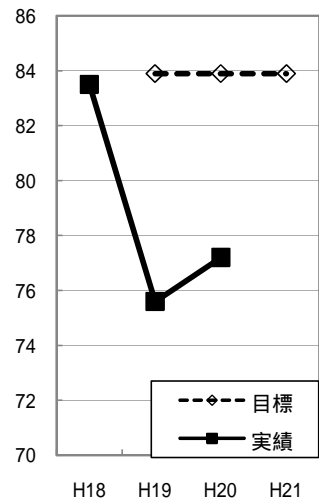


評価対象年度	平成20年度	施策評価シート		政策	10	施策	25
施策名	25 安全で安心なまちづくり			施策担当部局	環境生活部, 保健福祉部, 教育庁, 警察本部		
「宮城の将来ビジョン」における体系	政策名	10 だれもが安全に, 尊重し合いながら暮らせる環境づくり		評価担当部局 (作成担当課室)	環境生活部(共同参画社会推進課)		
施策の目的 (目標とする宮城の姿)	<p>県民の間で, 「自らの安全は自らが守る, 地域の安全は地域が守る」という意識が向上し, 犯罪の起きにくい地域社会が実現している。</p> <p>地域の連帯感や相互扶助の意識が向上し, 子どもや女性, 高齢者, 障害者, 外国人などが安心して暮らせる地域社会が実現している。</p> <p>犯罪が減少するとともに, 飲酒運転などの悪質な交通違反や交通事故も減少し, 暮らしの安全, 地域の治安が守られていると感じる県民の割合が向上している。</p> <p>消費者被害が減少するとともに, 消費者も自ら必要な知識を習得したり情報収集するなど主体的・積極的に取り組んでいる。</p> <p>治安に対する県民の不安感が解消し, 地域で安心して暮らせる社会が実現している。</p>						
その実現のために行う施策の方向	<p>「犯罪のない安全・安心まちづくり」に向けた行政, 地域, 事業者等との連携による県民運動の展開</p> <p>住民による自主的な防犯活動の活発化に向けた啓発活動の実施</p> <p>学校, 通学路等の安全対策促進など子どもを犯罪から守るための環境整備と安全教育の充実</p> <p>子どもや女性, 高齢者, 障害者, 外国人など, 防犯上の観点などから特に配慮を要する人々に対する安全対策の充実</p> <p>犯罪の防止に配慮した安全な道路, 公園, 駐車場等の普及促進</p> <p>飲酒運転撲滅に向けた県民運動など, 官民が連携した交通事故防止対策の展開</p> <p>消費生活の安全性の確保に向けた消費者被害未然防止のための情報提供や啓発活動の充実</p>						
事業費 (単位:千円)	年度	平成19年度 (決算額)	平成20年度 (決算(見込)額)	平成21年度 (決算(見込)額)			
	県事業費	118,028	126,111	-			
<b>施策に関する社会経済情勢等の状況</b> (全国・本県の状況, 法令・条例・計画等策定の状況等について)							
<p>・県内では, 子ども, 女性, 高齢者を対象とした犯罪の発生や犯罪の国際化, 低年齢化などによって, 治安に対する県民の不安感がある。また, 近年の情報化, 高齢化, 都市化などに伴う生活様式, 社会環境の変化により, 地域社会における連帯意識や人間関係の希薄化が危惧されている。これらの変化に対応した安全・安心なまちづくりを実現するため, 平成18年4月に「犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり条例」が施行され, 平成19年3月に基本計画が策定された。</p> <p>・平成20年の県内における全刑法犯に係る犯罪被害件数を見ると, 子どもが被害に遭う件数の割合が全国の割合よりも高くなっている。</p> <p>・平成19年度は「子どもの見守り活動の推進」を重点推進項目として事業をスタートした。平成20年度も引き続き「子どもの見守り活動の推進」を重点推進項目とした。</p>							
<b>県民意識調査結果</b>							
調査対象年度 (調査名称)		平成19年度 (平成20年県民意識調査)		平成20年度 (平成21年県民意識調査)			
この施策に対する重視度	重要	重視の割合	35.2%	74.8%	36.1%	75.6%	
	やや重要		39.6%		39.5%		
	あまり重要ではない			9.0%	8.1%		
	重要ではない			1.9%	2.1%		
	わからない			14.3%	14.3%		
調査回答者数			1,726	1,824			
この施策に対する満足度	満足	満足の割合	7.0%	37.3%	7.3%	41.1%	
	やや満足		30.3%		33.8%		
	やや不満			21.7%	19.3%		
	不満			7.1%	7.2%		
	わからない			33.8%	32.4%		
調査回答者数			1,706	1,785			
調査結果について		<p>・重視度について, 「重視」の割合が75.6%であることから, この施策に対する県民の期待が高いことがうかがえる。</p> <p>・満足度については, 「満足」の割合が41.1%でおおよそ重視度の半分となっており, さらに「わからない」と回答した割合が32.4%であることから, 事業の周知を今まで以上に進める必要がある。</p> <p>・優先すべき項目として, 「犯罪のない安全・安心まちづくり」のために行政, 地域, 事業者等が連携して行う県民運動と「子どもを犯罪から守るための環境づくりと安全教育の充実」の回答が多いことから, 今後も重点的に事業を進める必要がある。</p>					

目標指標等の状況

目標指標等の達成度 A:「目標値を達成している」  
 B:「目標値を達成していないが、設定時の値から見て指標が目指す数値の変化と同方向に推移している、又は現状維持している」  
 C:「目標値を達成しておらず、設定時の値から見て指標が目指す数値の変化と逆方向に推移している」  
 N:「現状値が把握できず、判定できない」

1	目標指標等名(下段:説明)	評価対象年度	初期値	H19	H20	H21
	県民の体感治安(治安が良いと感じる県民の割合)(単位:%)	指標測定年度	H18	H19	H20	H21
		目標値(a)	-	83.9	83.9	83.9
	県民意識調査において、「治安が良い」又は「治安がどちらかと言えば良い」と回答した者の割合	実績値(b)	83.5	75.6	77.2	-
		達成(進捗)率(b)/(a)	-	90%	92%	-
達成度		-	C	C	-	

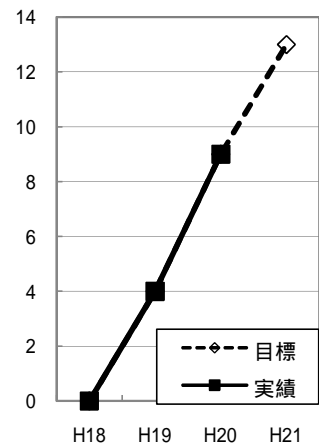


**目標値の設定根拠**  
 ・平成16年度の県民意識調査(当時は、「県民満足度調査」)から、体感治安に関する質問を行っているが、平成16年度、平成17年度に実施した調査において、「治安が良い」又は「治安がどちらかと言えば良い」と回答した者の平均値が、83.9%であった(平成16年度は83.0%、平成17年度は84.8%)。施策25では、体感治安の向上を目標の1つに掲げていることから、将来ビジョン開始直近の体感治安指数を超えることを目標値とした。

**実績値の分析**  
 ・県内の治安情勢は、刑法犯認知件数が平成14年以降減少するなど回復傾向にあるものの、県民の体感治安は低下している。体感治安は、身近で発生した犯罪に左右されることが大きい。そのため、県民の身近で発生する犯罪を減少させる施策を展開する必要がある。  
 なお、体感治安の実績値は、県民意識調査によって把握している。このため、同調査の実施期間中に社会的反響の大きい犯罪が発生した場合、体感治安が悪いと回答する者の数が増えることも考えられる。

**全国平均値や近隣他県等との比較**  
 -

2	目標指標等名(下段:説明)	評価対象年度	初期値	H19	H20	H21
	安全・安心まちづくり地域ネットワーク数	指標測定年度	H18	H19	H20	H21
		目標値(a)	-	4	9	13
	ネットワーク形成を支援するモデル地域の指定数	実績値(b)	0	4	9	-
		達成(進捗)率(b)/(a)	-	100%	100%	-
達成度		-	A	A	-	



**目標値の設定根拠**  
 ・犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画策定時において、「安全・安心まちづくり条例」の制定市町村数が13であった。安全・安心なまちづくりには、地域内の各種ボランティア活動団体がネットワークを形成し、情報、課題についての共通認識による取り組みが必要である。このため、モデル地域の指定数(累計)を指標とし、条例制定市町村によるモデル地域の取り組みを想定し、3か年の目標値として設定した。

**実績値の分析**  
 ・モデル地域の指定については、目標値を達成している。  
 ・モデル地域にはネットワーク形成のための支援を行い、各種ボランティア活動団体の情報の共有、課題の共通認識を図った結果、地域内で課題解決に向けての動きが活発化した。

**全国平均値や近隣他県等との比較**  
 -

施策評価(総括)		
施策の成果(進捗状況)	評価	評価の理由
<p>・目標指標等、県民意識調査結果、社会経済情勢、事業の実績及び成果等から見て、施策に期待される成果を発現させることができたか(「目標とする宮城の姿」に近づいているか)。</p>	概ね順調	<p>・目標指標等のうち県民の体感治安は、目標値を達成していない。体感治安が、身近で発生した犯罪に影響されやすいことが原因と考えられる。安全・安心まちづくり地域ネットワーク数は目標値を達成している。ネットワークが形成された地域では、地域課題が共通認識されるようになり、情報の共有化が図られ、団体間の連携の下、パトロールが実施されるようになった。</p> <p>・県民意識調査結果からは、「『犯罪のない安全・安心まちづくり』のために行政、地域、事業者等が連携して行う県民運動」と「子どもを犯罪から守るための環境づくりと安全教育の充実」が優先すべき項目として回答が多かった。</p> <p>・社会経済情勢等からは、本県は全刑法犯の犯罪被害件数のうち、子どもが被害に遭う割合が全国の割合よりも高くなっていることから、「子どもの見守り活動の推進」を重点推進項目として事業に取り組んだ。</p> <p>・事業の実績及び成果等からは、概ね目標に達する結果を得ている。</p> <p>・以上のことから、施策の目的である「自らの安全は自らが守る、地域の安全は地域が守る」という防犯意識の醸成と支えあいによる地域社会の形成に向けて、概ね順調に施策が進捗していると判断する。</p>

施策を推進する上での課題等と対応方針		
事業構成について	事業構成の方向性	方向性の理由
<p>・施策評価の結果、県民意識調査結果、社会経済情勢及び事業の分析結果(必要性・有効性・効率性)から見て、施策の目的を達成するために必要な事業が設定されているか、事業構成を見直す必要はないか。</p>	現在のまま継続	<p>・県民意識調査で回答が多かった優先すべき項目と事業展開が一致していることから、現在の事業構成で継続する。</p>
<p><b>施策を推進する上での課題等</b> 施策が直面する課題や改善が必要な事項等(の事業構成に関する事項を除く。)</p> <p>・県民意識調査結果で施策の満足度が低いことや「わからない」との回答が多いことから、効果的な普及啓発が必要である。</p> <p>・優先すべき項目として回答が多かった「『犯罪のない安全・安心まちづくり』のために行政、地域、事業者等が連携して行う県民運動」及び「子どもを犯罪から守るための環境づくりと安全教育の充実」に係る事業をさらに充実する必要がある。</p>		
<p><b>次年度の対応方針</b> 及び への対応方針</p> <p>・安全安心なまちづくり推進事業において効果的な普及啓発を検討する。</p> <p>・安全安心のネットワーク形成が促進されるよう、安全安心なまちづくり推進事業において新たな支援の方法を検討する。</p> <p>・子どもの安全教育についても事業を検討する。</p>		

施策を構成する事業の状況 (事業分析シートより)										
事業の状況						事業の分析結果				次年度の方向性
番号	名称 (担当部局・課室名)	事業費 (決算見込、 単位:千円)	活動の状況 (活動指標)		成果の状況 (成果指標)	必要性	有効性	効率性		
1	安全安心なまちづくり推進事業 環境生活部・共同企画社会推進課	2,612	ネットワークモデル地域の指定数	9地域	ネットワークモデル地域の参加団体数 202団体	妥当	成果があった	効率的	維持	
2-1	みやぎ安全・安心活性化プラン推進事業 警察本部・少年課	8,827	スクールサポーターの派遣日数	466日	スクールサポーターによる非行防止教室、犯罪被害防止教室の受講児童数 5,173人	妥当	成果があった	効率的	拡充	
2-2	地域安全対策推進事業 警察本部・生活安全企画課	26,558	警察安全相談員の配置数	10人	警察安全相談員配置警察署における警察安全相談員の相談受理件数 3,402件	妥当	成果があった	概ね効率的	拡充	
2-2	地域安全対策推進事業 警察本部・地域課	51,172	交番相談員の配置数	24人	交番において警察官に代わって取り扱った年間活動(ケース)件数 89,848件	妥当	成果があった	効率的	維持	
3	学校安全教育・安全体制整備推進事業 教育庁・スポーツ健康課	28,608	スクールガード・リーダー1人当たりの学校巡回日数	80日	学校安全体制整備率(学校安全ボランティアの設置率) 90%	妥当	成果があった	課題有	維持	
4	子ども権利対策事業 保健福祉部・子ども家庭課	2,548	リーフレット配布先	2,284箇所	リーフレット配布数 170,000枚	妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	維持	
4	子ども権利対策事業 保健福祉部・子ども家庭課	524	研修開催回数	13回	研修参加人数総数 1,089人	妥当	成果があった	概ね効率的	維持	
5	配偶者暴力(DV)被害者支援対策事業 保健福祉部・子ども家庭課	365	アドバイザー派遣研修参加者数	51人	-	妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	維持	

6	薬物乱用防止推進事業	1,909	小中学校対象 薬物乱用防止 教室への講師派 遣者数	75人	小中学校対象薬 物乱用防止教室 の受講児童・生 徒数	14,181人	妥当	ある程度 成果があった	概ね効率的	維持
	保健福祉部・薬務課									
7	消費者被害未然防止事業	2,988	消費生活講 座講師派遣 回数	132回	消費生活講 座受講者数	9,725人	妥当	成果があった	概ね効率的	維持
	環境生活部・消費生活・文化課									
事業費合計		126,111								